

市民クラブ 通信

八千代市議会 活動レポート

発行 市民クラブ 発行責任者 林 隆文 千葉県八千代市八千代台西9-5-6 3-203

2020年 4月号



「持続可能な市政運営へ」



会派代表 林 隆文

この度、市民クラブの代表となりました林 隆文でございます。会派内はもちろんです、八千代市議会全体を通しての調整役として、尽力して参りたいと思います。また、市政においては、特に観光推進、スポーツ推進、公共施設の再編に力を入れていきたいと思っております。時代の転換期である今こそ、時代に合った施策を実行していくことが政治に課せられた使命であります。今後も八千代市発展の為、市政に取り組んで参りますので、ご支援賜りますようお願い申し上げます。



八千代市議会副議長 小澤 宏司

2020年、東京オリンピックを控える大事な年に副議長という重要な職責を担う事となりました。いつも支えて頂いている皆様の期待にしっかりと応えていけるよう精一杯頑張っております。市民クラブは風通しよく、ベテラン議員から新人議員まで自由闊達な話し合いが行われております。お困りの際はお近くの市民クラブ議員までご連絡ください。会派一丸となって問題解決に取り組んでまいります。



西村 幸吉

令和2年度予算審査特別委員会の委員長を拝命。予算規模は一般会計582億5千万円、特別会計321億2194万7千円、合計903億7194万7千円。市財政の現状と課題を分析し、施策の優先順位を洗い直し、無駄を徹底排除することで、少子高齢化に対応した、暮らしの安全安心を推進していく。経常収支比率は過去20年間でも最高の97.1%。財政健全化に向けた抜本的な取り組みが重要課題。歳入に見合った予算編成を行う為、行政サービスのあり方を再検討し、大胆な見直しを図る必要があります。



嵐 芳隆

日本国中が新型コロナウイルスで疲弊している中、私たち市議会議員が何をすべきかそして何が出来るのか冷静にしっかり考えて行動して参ります。また、東葉高速の通学定期料金の引き下げ、市庁舎整備の問題など常に訴えて参ります。私は日ごろから常に念頭に置いている後藤新平さんの自治三訣「人のお世話にならぬよう、人のお世話をしよう、そして報いを求めぬよう」を基本理念として令和2年度も頑張っておりますので皆様のご支援をよろしくお願いいたします。



澤田 新一

議員として1年が経過し、2回程個別質問をさせていただきました。その中でも、空き家や農地の耕作放棄地等の土地に関する問題や、老朽化する公共施設や公共施設の再配置の問題・保育園や学童保育の待機児童に関する問題等を指摘させていただきました。本市はもうじき20万人都市となりますが、少子高齢化や人口減少の問題は避けて通れない状況です。未来の八千代市のあるべき姿を見据え、「住んでよかった・住み続けたい」と思える街づくりに貢献していきたいと思っております。



花島 美記

わたくしは市議となり、あらためて「市民力」の高さを感じました。皆さんと一緒に汗をかき、声を上げ、知恵を絞ることの大切さも同時に感じております。バラを生かしたまちづくり、イメージキャラクター「やっち」の活用、青少年健全育成、要望が一つずつ叶えられる喜びも知りました。市民と行政の「協働」が市政です。住む人はもちろん、周りからも「八千代市、いいね!」と感じてもらえるよう、何事もやり遂げる覚悟を持って会派メンバーと共に市政に邁進して参ります。

市民クラブでは今、こんなこと推進しています

東葉高速鉄道

通学定期の値下げ



公共施設マネジメント

「少年自然の家」存続要望



教育行政

阿蘇米本地域の小中一貫校



高齢者支援

生きがいづくり、フレイル



ウィルス対策

新型コロナウイルス
新型インフルエンザ



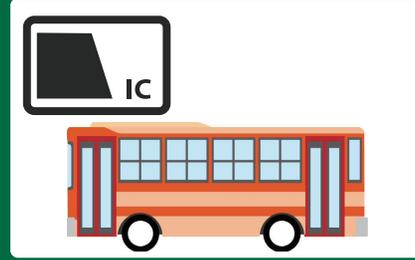
エレベーター設置

八千代台駅 2020年7月開設予定
勝田台駅 協議中 近年開設目標



東洋バスIC化

2020年3月15日 利用開始



観光推進

かわまちづくり・ばらのまちづくり

